

令和3年度 子ども大学かすかべ

1 実施体制

子ども大学かすかべ	学長	須田 和也（共栄大学 教育学部 教授）
	副学長	
子ども大学かすかべ実行委員会	実行委員長	須田 和也（共栄大学 教育学部 教授）
	実行委員 （関係団体）	春日部市教育委員会、共栄大学、公益社団法人春日部青年会議所

2 事業内容

開催期間	令和3年10月9日（土）～令和3年12月4日（土）			
参加者数等	定員	30名	応募者数	21名
	参加者数	4年 6名	修了者数	4年 6名
		5年 3名		5年 3名
		6年 6名		6年 6名

3 実施内容

1日目	開催日時	10月9日（土） 10時00分～12時30分	
	はてな学	会場 共栄大学 講義名 「人とともに進化するAI ～人工知能で未来を体験しよう～」 講師 共栄大学国際経営学部 准教授 伊藤 大河 氏	
2日目	開催日時	11月6日（土） 10時00分～12時30分	
	ふんわり学 生き方学	会場 共栄大学 講義名 「どんな未来がきても大丈夫！～自らの力で未来を切り拓こう～」 講師 公益社団法人春日部青年会議所 桑原 弘樹 氏	
3日目	開催日時	12月4日（土） 10時00分～12時30分	
	生き方学	会場 共栄大学 講義名 みんなで楽しむパラスポーツ体験～パラスポーツの魅力～ 講師 共栄大学国際経営学部 専任講師 北島 信哉 氏	

		東京 2020 パラリンピック競技大会 男子ゴールボール日本代表 山口 凌河選手	
--	--	--	--

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

<ul style="list-style-type: none"> ・会場での密を避けるため、定員を例年の 50 名から 30 名に縮小して募集を行った。 ・募集チラシ等に新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン授業となる場合がある旨を記載した。 ・受講決定の際に、オンライン（Zoom）形式で実施する旨を通知。インターネット環境やパソコンなどの端末がない場合は大学でも受講可能の旨も記載し、「オンライン（Zoom）授業」または「大学の対面授業」を参加者が選択できるハイブリット形式で実施した。 ・講義に向けての実行委員会の打ち合わせはオンライン会議（Zoom）を利用した。 ・マスク着用の呼びかけ。受付時に検温、消毒を実施した。 ・実際の講義では、講師側から Zoom で参加している児童の様子や進捗状況を確認することが難しかったとの感想があった。 ・Zoom で参加している児童が疎外感を感じないように、大学生のサポーターがマンツーマンで Zoom 参加者のフォローに当たった。
--

5 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> ・たのしかった。交流できてよかった。知ることが楽しかった。 ・小学校では習えないことをたくさん教えてもらえてとても満足しました。 ・分からないことも分かりやすくおしえてくれたり、大学生の人がおしえてくれたりして分かりやすかったです。あんまりできないことが多くて、きょうなけいけんになったと思います。また参加したいです。 ・大学では経験がなかったので、いい経験になり、大学はこういうところというのが分かりました。
保護者の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生のサポートがあるのはとても良い経験だと思いました。大学に興味を持ってほしかったし、小学校とはまた違う形で授業の体験ができよかったと思います。 ・子どもの視野、親の視野を広げるためにも来年も是非参加させたいと思いました。コロナ禍で対応が大変な中、充実した学びをさせていただきありがとうございました。 ・小学校では勉強できないようなテーマの勉強ができて貴重でした。これからの生き方考え方の経験になったと思いました。